

7.27 総選挙勝利

近畿業者後援会オンライン 決起集会成功ニュース④

21. 7. 19
日本共産党後援会
近畿ブロック連絡会

◆あと1週間。取り組み一気に強化を。必ずすべての単位民商・業者後援会
が取り組み、可能なところは5カ所、6カ所で視聴しよう

◆宣伝物（ピラ、バナー=新しく作成）を届け、清水・大門 W トークの魅力
を語って参加を広げよう

大阪 清水さん、西田比例 候補とともに案内

清水ただし衆院議員は16日、近畿比例候補の西田さえ子さんとともに、八尾民商（八尾市）、東部民商（東大阪市）を訪問し、役員・事務局のみなさんと懇談。一時支援金の速やかな支給、持続化給付金をもう一度、消費税5%への引き下げ、インボイス制度の導入中止など、様々な要求が出されました。



大阪・東部民商で案内する清水さん

生野民商出身の西田候補は、「小規模零細事業者を踏みつけにする菅政権を続け

させていいのか。総選挙は政治を変えるチャンス。商売を守る選挙にしよう」と呼びかけました。

懇談の最後に、7/27 業者決起集会の案内も行い、八尾民商では「視聴会を決めている」、東部民商は「役員会の日だったが、会議の冒頭で一緒に見ようと決めている」とのことでした。

「民商に足を運び、声届け改善させた清水さん。こんな国会議員はおらん」兵庫・三田民商事務局長

清水さんが兵庫県三田市を訪れた際、三田民商の竹内事務局長はこう語ってくれました。「国会議員は遠い存在だと思っていたが、去年、清水議員が三田民商にも来てくれたことをはじめ各地の民商に足を運んで聞き取りをしてくれたこと、現場の声を国会に届け、改善を勝ち取ってきたことなど、感激している。こんな国会議員はおらん」

◆各府県の取り組み状況

	大阪	京都	滋賀	和歌山	近畿計
視聴箇所数	26	18	6	4	54カ所
視聴人数	81	30	27		138人

奈良、和歌山は選挙をたたかっていたため、集約は今週になります

近畿の単位民商数は129。視聴箇所数はまだ半分。あと一週間、一気に取り組みを強めましょう

■京都 17日に開いた中小企業・業者後援会 Web 集会は会場参加28人、ライブ視聴は25カ所37人、計65人。7.27は17日の規模を大きく上回るように奮闘する

■大阪 党地区委員会と対応する民商・業者後援会が取り組み強化を相談している

■滋賀 湖東民商は8人が視聴する約束。商工新聞に7.27ピラを2度目の折り込みをし、参加を呼びかけ。

◆裏面に清水さんの実績紹介シリーズを掲載